

山元町議会
議長 阿部 均 殿

常磐自動車道建設促進特別委員会
委員長 岩佐 秀一

特別委員会中間報告書

本委員会は、下記のとおり調査、審査したので、山元町議会会議規則第46条第2項の規定により報告します。

記

- 1 事 件 常磐自動車道建設に関する調査、審査について
- 2 期 間 平成27年11月13日から令和元年9月12日まで
- 3 経過報告

これまで常磐自動車道の建設は、東日本大震災の影響がある中、順調に進められ平成26年12月6日に全線が開通された。全線開通後、当町においては山元南スマートICの建設が進められ、当委員会では平成28年11月14日に現地調査を行っている。その後、平成29年4月1日に同スマートICの供用が開始され、町産業の活性化や観光の振興などに寄与しながら、特に災害が発生した際には有効な高速交通ネットワークが図られたものと認められる。

現在は、山元ICから岩沼ICまで約1.4km区間の4車線化に向け工事が進められ令和2年度内の完成が予定されていることに加え、今日4日国土交通省の発表では浪江ICから山元ICまでの4車線化へ向けた方針が示されたところである。

このような状況の中、今後のまちづくりや地域振興及び災害発生時など更なる大きな効果が期待されることから、山元ICから浪江ICまでの早期着工、完成、及び常磐自動車道全線の4車線化建設促進を図るため、引き続き調査・研究が必要であると考えられるが、現委員は11月12日に議員任期を迎えるため、次期議員に引き続き調査を望むものである。